

東京のまちづくり

特集1 東京・江東区 夢の島 秋のわくわくイベント大集合!!!

特集2 「花とみどりの力」がもつ可能性を日比谷から世界に発信 日比谷公園ガーデニングショー2023開催!
秋の六義園 六義園で日本文化に親しむ

特別特集 第3回「無電柱化の日」フォトコンテスト 開催中!



おばけカボチャゴロゴロ



日比谷公園ガーデニングショー2023



六義園 出汐湊

東京・江東区 夢の島

秋のわくわくイベント大集合!!!



新木場&夢の島 わくわくおさんぽアートフェス

貯木場として誕生、木材業の中心地として栄えてきた新木場、ゴミの埋立地からの憩いの場へと生まれ変わった夢の島。

資源活用とエネルギーの再利用を掲げる2つの街が手を取り合い誕生したアートフェス。昨年に引き続き、第二回の開催が決定しました。

木材加工の過程で出た端材を活かした作品展や新進気鋭のアーティストたちによる広い敷地を活かした野外彫刻など、大人も子供も楽しんでいただける展示エリアで街が賑わいます。

マップを片手に散策すると、新木場&夢の島の新たな魅力が見えてきます。

開催期間 2023年9月12日(火)~10月15日(日)
会場 新木場駅周辺
観覧料 無料 (夢の島熱帯植物館会場は入館料がかかります。)

※期間中、謎解きや植物交換会、講習会など各種イベントも開催! 詳細はHPからご確認ください。

問合せ 夢の島熱帯植物館管理事務所
電話: 03-3522-0281

主催 新木場&夢の島わくわくおさんぽアートフェス実行委員会

共催 夢の島熱帯植物館
東京新木場木材商工協同組合



イベントロゴ



イベントの「かんなくずプール」



〒136-0081
東京都江東区夢の島2-1-2
電話 03-3522-0281
<http://yumenoshima.jp/index.html>



夢の島公園で園芸のリサイクル! 植物交換会 開催

夢の島公園で園芸のリサイクル市を開催します。名付けて「植物交換会」。

「誰かのいらないとあなたの欲しいをつなぐ」園芸SDGsイベント。植物同士の物々交換で育てた人の思いを受け取ってみませんか? 中古園芸用品の無料提供も同時開催します。

開催期間 2023年10月7日(土)、10月8日(日)
会場 夢の島公園 グリーンパーク
参加費 ・100円 (植物をご持参ください)
・中古園芸品引取り、ご提供は無料
・予約不要

※期間中、同じ場所で「新木場&夢の島わくわくおさんぽアートフェス」の講習会も開催予定。詳細はHPからご確認ください。

問合せ 夢の島熱帯植物館管理事務所
電話: 03-3522-0281

主催 夢の島熱帯植物館



さまざまな植物が持ち込まれます



中古資材は無料!

ハロウィン おばけかぼちゃが植物館に!

ハロウィン向けに前庭にかぼちゃごろごろ

今年も茨城県常陸大宮市の生産者のみなさんに協力をいただき、おばけカボチャの展示を行います。例年、多くの方にハロウィンの仮装をして、ご来場いただいています! また、100個以上のカボチャがある風景は、SNS映えになること間違いなし!

にぎやかハロウィン・パーティー

イベントホールではハロウィンにまつわるパネル展示、フォトスポットもご用意します。

企画展 「ハロウィン・パーティー」
開催期間 2023年10月3日(火)~10月8日(日)
会場 夢の島熱帯植物館 イベントホール 前庭広場
観覧料 無料 (夢の島熱帯植物館は入館料がかかります。)

※期間中、ハロウィンフラワーアレンジメント教室など各種イベントも開催! 詳細はHPからご確認ください。

問合せ 夢の島熱帯植物館管理事務所
電話: 03-3522-0281

主催 夢の島熱帯植物館



おばけかぼちゃごろごろ



ハロウィンフラワーアレンジメント教室



メスのアミメハギ



オス(婚姻色)のアミメハギ

マチカに観察! ~アミメハギの求愛行動~

葛西臨海水族園 飼育展示課 教育普及係 津山透

2022年7月に、「東京の海」エリア 特設会場にて特設展示「イキモノマチカ」が本格オープンしました。生き物をより「マチカ」に感じることができる展示や、1日2回行われるガイドなどをお楽しみいただけます。

今回は、展示しているアミメハギという魚がみせる「イキ」な姿について紹介します。アミメハギは房総半島より南の、浅い岩礁の海藻が生えているところや、アマモ場などで見ることができます。成魚でも体長はおよそ3~6cmの小さなカワハギの仲間、体には白い網目のような模様があります。アミメハギはイキモノマチカ内の「タベルノマチカ」というエリアで展示しています。このエリアでは生き物の「食べる」について紹介しており、ガイドでは実際にエサを食べている様子を間近に観察することができます。特に初夏から秋にかけては、注目していただきたい期間です。アミメハギが繁殖期を迎え、成熟したオスがメスに向かって求愛する様子もご覧いただけます。この時期のオスは「婚姻色」といって体の色が黒っぽく変わります。そんなオスが時折、メスの目の前で体の側面を向け、背ビレのトゲを上下にパタパタと動かし、尾ビレを上下に小刻みに振る行動を見せます。これがアミメハギの求愛行動です。繁殖期にしか見られないアミメハギの「イキ」な姿を、イキモノマチカでマチカに観察してみてください。

動物園の“かお” 井の頭自然文化園 オオサンショウウオ

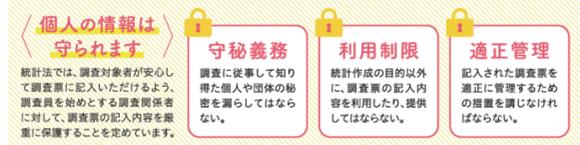
昨年(2022年)11月、広島市の安佐動物公園からやってきました。同園で生まれたメスで、現在10歳です。すっかり水生動物館の水槽にも慣れて、いつも流木の下をすみかにしています。



令和5年住宅・土地統計調査

住宅・土地統計調査は、住まいや世帯の状況等を調べるもので、5年に1回、国が全国で行う重要な調査です。10月1日を基準日として実施され、東京都では約29万世帯が対象となります。調査結果は、「耐震や防災を中心とした都市計画の策定」や「空き家対策条例の制定」等に利用されます。

対象世帯には、9月下旬に調査員が訪問し、調査書類を配布します。ご協力をよろしくお願ひします。

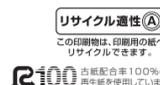


事業者 総務局統計部人口統計課
 問い合わせ先 TEL:03-5388-2532
<https://www.toukei.metro.tokyo.lg.jp/jyutaku/jt-index.htm>

東京都建設局 ご意見・ご感想は下記担当までお寄せください。

- 編集発行者/東京都建設局総務部総務課広報担当 〒163-8001 新宿区西新宿2-8-1 TEL(03)5320-5212 Eメール S0000397@section.metro.tokyo.jp
- 登録番号 (5) 23 ●発行/2023(令和5)年8月
- 印刷/光栄印刷(株) ●制作協力/パール商事(株)

※これまでに発行したものは、建設局HPから御覧いただけます。



特別 特集

第3回 「無電柱化の日」 フォトコンテスト

開催中!

東京都では「都市防災機能の強化」「安全で快適な歩行空間の確保」「良好な都市景観の創出」を目的に無電柱化を推進しています。

都民の皆様にも、通勤や通学など日常生活で利用する道路の電柱や電線の存在を再認識し、無電柱化の意義や効果を実感していただくことを目的に今年度もフォトコンテストを開催します。

11月10日の「無電柱化の日」に、入賞作品の発表と入賞者の表彰を行います。

過去に撮影した写真も含めご応募をお待ちしています。



昨年度の入賞作品発表の様子

応募期間 令和5年7月5日(水)～10月1日(日)(当日受付・投稿有効)

- 募集テーマ**
- ①電柱と電線の存在を意識してみましょう (電柱と電線がある風景)
 - ②無電柱化の効果を実感してみましょう (電柱と電線のない風景)

- 募集部門**
- ①高校生以下の部(平成17年(2005年)4月2日以降生まれの方)
 - ②一般の部(平成17年(2005年)4月2日以降生まれの方は対象外)

応募資格 都内在住、在勤、在学の方※職業写真家を除く

応募方法



- ①専用応募フォーム
- ②Twitter公式アカウント
- ③Instagram公式アカウント

建設局クイズ この写真は、どこを撮影したものでしょう?

問題 Q

道路は、時代の移り変わりとともに交通量や姿かたちを変化させていきます。

右の写真は、都内有数のターミナル駅前の戦後の写真ですが、どこでしょう。広い街路には都電の路線が見えます。



昭和30年撮影 建設局所蔵

- ① 池袋駅前
- ② 渋谷駅前
- ③ 上野駅前

正解 A

正解は①池袋駅前です。撮影された場所は、池袋駅前東口側です。写真中央にある大きな通りは、現在、豊島区が管理する通称「グリーン大通り」です。(以前は東京都が管理(都道441号))

JR池袋駅とサンシャイン60のある東池袋エリアを結ぶこの大通りは現在高層ビルひしめく繁華街となっており、当時とは隔世の感があります。

また、通りの中央にある都電の路線は、昭和14年に護国寺線を延伸して開通しましたが、昭和44年には廃止になりました。



令和5年撮影

「花とみどりの力」がもつ可能性を日比谷から世界に発信 日比谷公園ガーデニングショー2023開催!

10/21(土)～10/29(日)

都会のオアシス・日比谷公園で「日比谷公園ガーデニングショー2023」を開催します。21回目となる今年のテーマは、「しあわせ広がる日比谷の秋」。

ライフスタイルガーデン部門、コンテナガーデン部門及びハンギングバスケット部門のコンテスト作品、約150点を一堂に展示します!そのほか花と緑に関する企業・団体の出展(店)、選りすぐりのキッチンカー、花苗・苗木配布など、さまざまな企画がイベントを彩ります。

宿根草等を活用し、持続可能なロングライフ・ローメンテナンスをテーマとした花壇コンテスト、「東京パークガーデンアワード@代々木公園」入賞者によるエキシビジョンガーデンも設置されます。

なお、入場は無料です。

開催期間 2023年10月21日(土)～29日(日)9日間

会場 都立日比谷公園

交通 東京メトロ「日比谷」駅下車徒歩2分、「霞ヶ関」駅下車徒歩2分。都営地下鉄「日比谷」駅下車徒歩1分、「内幸町」駅下車徒歩2分。JR・東京メトロ「有楽町」駅下車徒歩6分。

お問い合わせ

日比谷公園ガーデニングショー実行委員会事務局 (公益財団法人 東京都公園協会内)

TEL: 03-5510-7185 メール: hibiya-gs@tokyo-park.or.jp

公式HP: <https://www.hibiya-gardening-show.com/>

公式Twitter: <https://twitter.com/HibiyaGS>

最新情報は公式HPと Twitterをチェック



公式HP



公式Twitter



ガーデニングコンテスト作品展示の様子



2022年度国土交通大臣賞受賞作品



秋の六義園 六義園で日本文化に親しむ

六義園では、日本文化に親しんでいただく「秋の六義園～六義園で日本文化に親しむ～」を開催します。秋の装いに移行行く庭園で、日本の文化に触れてみませんか?

開催期間 2023年10月21日(土)～11月5日(日)

和歌の浦パネル展

「六義園に映し出された和歌山市ってどんなところ?」
 場所: しだれ桜前広場
 協力: 和歌山市、一般社団法人和歌山市観光協会

武家茶道パネル展「徳川將軍ゆかりの武家茶道」

場所: サービスセンター横
 協力: 武家茶道 石州流伊佐派

日本茶文化講座

日本茶の淹れ方をわかりやすく伝えるミニ講座
 日時: 10月28日(土)・29日(日) 各日10時～16時
 場所: 心泉亭
 協力: NPO法人日本茶インストラクター協会 東京都支部 日本茶文化講座



江戸の伝統文化に挑戦してみよう!※雨天中止

伝統芸能「江戸太神楽」の公演と体験コーナー
 開催日時: 10月29日(日) 12時～15時～
 出演者: 江戸太神楽 丸一仙翁社中
 場所: しだれ桜前広場



江戸太神楽

津軽三味線演奏会 ※荒天中止

日時: 11月3日(金・祝) 12時～15時～
 出演者: 山中信人氏
 場所: 心泉亭前



津軽三味線演奏会

お問い合わせ

六義園サービスセンター
 TEL: 03-3941-2222(9時～17時)

【六義園公式ホームページ】
<https://www.tokyo-park.or.jp/park/format/index031.html>
 【六義園Twitter】
<https://twitter.com/RikugienGarden>



公式HP



公式Twitter